

平成 25 年 12 月 5 日

各 位

会 社 名 テ ラ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 矢 崎 雄 一 郎
(コード番号：2191)
問 合 せ 先 取 締 役 山 本 龍 平
電 話 0 3 - 5 5 7 2 - 6 5 9 0

**株式会社ヘリオスと業務提携に関する基本合意書を締結
～iPS 細胞を用いたがん免疫細胞療法の開発を目指す～**

当社（本社：東京都港区、代表取締役社長：矢崎 雄一郎）は、本日、株式会社ヘリオス（旧：株式会社日本網膜研究所、本社：東京都中央区、代表取締役社長：鍵本 忠尚）と業務提携に関する基本合意書を締結し、別添の共同プレスリリース資料の通り、iPS 細胞を用いたがん免疫細胞療法の開発に向けた検討を開始しますので、お知らせいたします。

なお、本件による今期業績への影響は軽微であります。

以上

報道関係者各位

2013年12月5日
株式会社ヘリオス
テラ株式会社**株式会社ヘリオスとテラ株式会社、業務提携に関する基本合意書を締結
～iPS細胞を用いたがん免疫細胞療法の開発を目指す～**

世界初の iPS 細胞^{※1} を用いた再生医療の実用化を目指す株式会社ヘリオス（旧：株式会社日本網膜研究所、本社：東京都中央区、代表取締役社長：鍵本 忠尚、以下「ヘリオス」）と、日本初の免疫細胞医薬品（がん治療用の再生医療等製品）の承認を目指すテラ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：矢崎 雄一郎、以下「テラ」）は、本日、業務提携に関する基本合意書を締結いたしました。本契約に基づき、ヘリオスとテラは、iPS 細胞を用いたがん免疫細胞療法の開発に向けた検討を開始いたします。

ヘリオスは、独立行政法人理化学研究所認定のベンチャー企業であり、十分な治療法が無い加齢黄斑変性^{※2}等の失明疾患に対して、iPS 細胞由来の網膜色素上皮細胞移植による新たな治療法の研究・開発を推進しています。ヒトは知覚情報の 8 割を視覚から得ており失明すると日常生活を送ることが困難となるため、ヘリオスは、本研究開発により罹患者の皆様の失明の恐怖を少しでも減らすことを目指しています。

テラは、高品質で安定的な細胞培養技術を有しており、樹状細胞ワクチン療法^{※3}等のがん免疫細胞療法の技術・ノウハウを、大学病院をはじめとした全国 32 ヶ所の医療機関に提供しています。また、2013 年 4 月に、九州大学と共同で細胞医薬品（再生医療等製品）製造のためのフィージビリティスタディを開始しており、日本初の免疫細胞医薬品として、樹状細胞ワクチン『バクセル[®] (Vaccell) ^{※4}』が「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」における承認を得るための取り組みを推進しております。

両社は、ヘリオスが有する iPS 細胞を臨床応用するための技術・ノウハウと、テラが有するがん免疫細胞療法に関する技術・ノウハウを融合することで、最先端医療への貢献を目指してまいります。

【※1】 iPS細胞

iPS細胞とは、皮膚、血液等の体細胞に、いくつかの遺伝子を導入することによって作り出された、様々な組織や臓器の細胞に分化する能力（多能性）と、ほぼ無限に増殖する能力を持った、人工多能性幹細胞（induced pluripotent stem cell）です。

【※2】 加齢黄斑変性

年齢を重ねるとともに網膜色素上皮の下に老廃物が蓄積し、それにより直接あるいは間接的に網膜の中心にある黄斑部が障害され、視力や視野が低下する病気です。

加齢黄斑変性には、滲出型（新生血管型・ウェット型）と非滲出型（萎縮型・ドライ型）があります。



日本人に多いウエット型は、網膜色素上皮の下から新しい血管が生えてくるのが特徴で、最初はウエット型を対象とした網膜色素上皮シート移植の臨床試験を行う予定となっています。

【※3】樹状細胞ワクチン療法

本来、血液中に数少ない樹状細胞（体内に侵入した異物を攻撃する役割を持つリンパ球に対して、攻撃指令を与える司令塔のような細胞）を体外で大量に培養し、患者のがん組織や人工的に作製したがんの目印である物質（がん抗原）の特徴を認識させて体内に戻すことで、樹状細胞からリンパ球にがんの特徴を伝達し、そのリンパ球にがん細胞のみを狙って攻撃させる新しいがん免疫細胞療法です。

【※4】バクセル® (Vaccell)

バクセル® (Vaccell) は、テラの登録商標です。英語の「vaccine（ワクチン） + cell（細胞）」を語源とする造語で、「細胞によるがんワクチン」を意味します。

【株式会社ヘリオスの概要】

- 社名 株式会社ヘリオス
- 住所 東京都中央区明石町8番1号 聖路加タワー11階
- 電話 (代表)03-3544-8730
- 設立 2011年2月
- 資本金 1,499百万円（2013年12月1日現在）
- 代表者 代表取締役社長 兼 CEO 鍵本 忠尚
- 従業員数 14名（2013年12月1日現在）
- 事業内容 iPS細胞由来網膜色素上皮細胞移植治療の開発

【テラ株式会社について】

- 社名 テラ株式会社 [英名]tella, Inc. [証券コード]東京証券取引所JASDAQ 2191
- 住所 東京都港区赤坂一丁目12番32号 アーク森ビル17階
- 電話 (代表)03-5772-6590
- 設立 2004年6月
- 資本金 593百万円（2012年12月31日）
- 代表者 代表取締役社長 矢崎 雄一郎
- 従業員数 46名（2012年12月31日）
- 事業内容 医療機関に対する樹状細胞ワクチン療法等、細胞医療に関する技術・運用ノウハウの提供
樹状細胞ワクチン療法等、再生・細胞医療に関する研究開発

【本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社ヘリオス 経営企画部 TEL : 03-3544-8735
テラ株式会社 広報IR部 TEL : 03-5572-6590